

区民
かわら
版

市政懇談会が開催されました

この度、区民と市政をつなぐパイプ役として活躍している山科区市政協委員連絡協議会の各学区会長と門川京都市長との懇談会が開かれました。

懇談会では、連絡協議会会長会の深田代表が、「山科区のために、積極的に地域とのパイプ役となってまい進していきたい」と挨拶されました。

次に門川市長から日ごろの協力や活動に対して感謝が述べられ、市政の課題解決に向けて更なる協力をと呼び掛けられました。



その後、意見交換が行われました。

問合せ先 区まちづくり推進課(☎592-3088)

京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版】

ができました

5月1日から、京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版】が登場しました。

現行の京都観光一日乗車券で乗り放題となる市バス・地下鉄全線及び京都バスの路線(山間部を除く全線)に加えて、京阪バスの山科・醍醐地域の路線まで利用範囲が拡大されました。

お出掛けの際には、是非ご利用ください。また、区外から遊びに来られる方にもお勧めされてはいかがでしょうか。

販売期間 5月1日(金)～12月23日(水・祝)
販売額 1,300円 (中学生以上)



販売場所 市バス・地下鉄各案内所、定期券発売所、京阪バス山科駅前案内所

問合せ先 交通局企画課(☎863-5061)

京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版】

で清水焼を見に行きませんか

京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版】の発行を記念して、清水焼団地では、乗車券を利用してお越しいただいた方に、清水焼の記念品(数量限定)を京焼清水焼工芸館にて贈呈しています。お越しの際には、ご利用いただいた乗車券を提示してください(券面に表示された有効日に限ります)。

この機会に、是非伝統産業の清水焼に触れてみませんか。



かわいい
はし置き
プレゼント

香の器展 開催

6月21日(日)まで

入場
無料

香炉を中心に清水焼の作家たちによる作品を京焼清水焼工芸館にて展示します。

問合せ先 清水焼団地協同組合(☎581-6188)

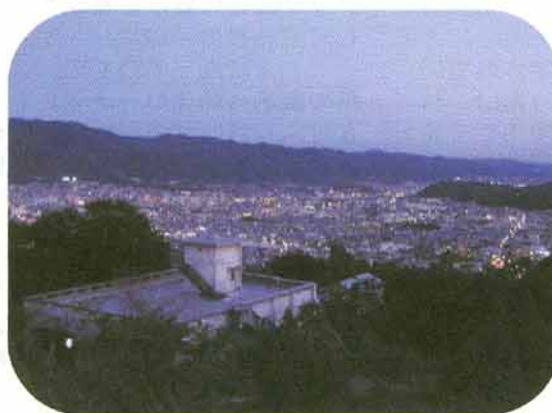
見上げてみよう、山科の空

—花山天文台から—

第2回「山科の夜景」

山科区の皆さんは、山の上の花山天文台は普段よく見慣れていることでしょう。逆に、天文台からは、山科区の全景がよく見えます。夜になると、天文台から見た山科区の全景は素晴らしい夜景となります。100万ドルの夜景といっても過言ではありません。花山天文台は一般の方は立入禁止なので、この夜景の美しさは天文台関係者のみが知る事実でしたが、長い年月を経て人づてに伝わり、知る人ぞ知る話になりました。

この話がどういった経路を経てか分かりませんが、ある映画監督の耳に入り、天文台で映画の撮影を行いたいという依頼を受けました。



2005年11月のことでした。

映画のタイトルは「天使の卵」。これは100万部のベストセラーになった恋愛小説を映画化したもので、主演女優はドラマやCMなどで活躍中の小西真奈美さんでした。深夜から早朝にかけて撮影をしたいとの依頼でした。撮影そのものは問題ないのですが、天文台の職員

は、天文台長の私を含め、みな都合がつかず撮影時に天文台にいたことができないため、すぐには返答できませんでした。すると映画会社が、警備員を配置することを示し再度依頼してきたため、撮影許可を出しました。

しかし、伝統ある大切な天文台に万が一何かあればという不安があり、天文台関係者が一人でもいればとの思いからゼミの学生に職員として天文台にいてもらえないか尋ねてみました。「小西真奈美さんを見たい人はいませんか?」と切り出してみると、その場にいた学生5人全員が即座に手を挙げました。そして当日、全員が徹夜で職員に代わり天文台の警備などに携わってくれました(なぜか学生は増えていました)。

学生たちの見守る中、映画の一番のハイライトシーンが天文台の太陽館の屋上で行われ、撮影は無事に終了しました。

映画が完成した際の記者会見で記者が「京都の様々な場所でのロケでしたが、どこが一番印象に残りましたか」と質問したら、小西さんは「天文台です」と答えられたそうです。以下の映画ロケ地の紹介サイトにも天文台がロケ地として紹介されています。

<http://202.69.230.118/Lj/map/contents.php?lid=45>

区民の皆さんも、観測会などに参加され、天文台にお越しになる機会があれば、是非山科の夜景を楽しんでください。

京都大学大学院理学研究科
附属天文台長

柴田一成教授執筆